

令和2年度バンコク都との未来技術における青少年交流・育成事業

1. 事業概要

タイの工科大学や北九州工業高等専門学校などトップレベルの理工系教育機関および関連分野の企業と連携し、未来技術分野を学習する日本人学生とタイ人学生が共同して未来技術を活用した社会像を提案するワークショップを実施する。

令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により渡航ができない状況であるため、オンラインで実施した。

■事前オリエンテーション

令和3年2月18日(木)

■メインプログラム

令和3年3月8日(月)～12日(金)

2. 参加者

福岡県5名、バンコク都5名

※合計10名を2チームに分けてそれぞれ取り組むテーマを設定して、専門家のレクチャーやグループワークを通じて課題解決に向けた提案を作成、発表。

3. 事業成果(概要)

■チームA

○題名:「Elderly Robo」(高齢者サポートロボ)

○概要: 高齢者の移動をサポートするアプリ、ロボットの設計

○問題意識:

- ・タイ・日本両国とも少子高齢化が進んでいる。
- ・日常生活で高齢者をサポートするシステムがまだまだ十分ではない。
- ・特に、高齢者の移動に様々な障がいがあり、その点を解決する必要がある。

○最終発表の概要:

- ・高齢者とボランティアそれぞれが使用するアプリ、電子ボード、ロボットの4つを設計。
- ・スマートウォッチを持つ高齢者が、アプリを使用して必要な時にサポートを受けることができる仕組みを設計。
- ・スマートウォッチを持たない高齢者には、バス停など利用頻度が高い場所にアプリと同様の機能を持つ電子ボード設置し、同様のサポートを受けることができる仕組みを設計。
- ・ボランティア向けには、周辺でサポートを必要としている高齢者の情報がわかるスマートフォンアプリを設計。サポートするたびにクーポンが付与されるなど仕組みも設計。
- ・高齢者をサポートするロボットは、正面に操作パネルが搭載されており、後ろに乗ることも可能。高齢者が乗りたい時に自動で椅子が出てくるだけでなく、腕が動くことによって、高齢者に対して手を繋いで歩くことなど様々なサポートができるように設計。
- ・こうして必要なサポート提供できるアプリ、ハードを設計することで、高齢者の移動に関する障がいを取り除くことを提案。



チームA発表ロゴ

■チームB

○題名：「Charmulet～Catching the Hearts of the Elderly～」

○概要：高齢者を見守るアプリと製品の設計

○問題意識：

- ・タイ・日本両国とも少子高齢化が進んでいる。
- ・高齢者（認知症を患う方も含む）が迷子になり住居周辺から姿を消す事例が多い。
- ・高齢者が迷子になることを予防するための製品を設計して、行方不明者を減らしたい。



○最終発表の概要：

- ・GPS機能とAI機能が搭載されたアプリとブレスレットを設計。
- ・アプリはGPS機能とともに高齢者の歩行パターンを予測するAI機能、緊急電話機能があり、高齢者が外出する際に安心できるものを設定。
- ・ブレスレットは、認知症を患う高齢者でもわかりやすく使いやすい色・デザイン・素材を選定し、使いやすさを追求した機能を設計。
- ・アプリとブレスレットを組み合わせたCharmuletは競合製品と比較して機能・デザインともに優れており、たくさん的高齢者に使ってもらい、行方不明者を減らすことに寄与できる製品となっている。

（※注・・・Charmuletはお守り charm ブレスレット bracelet を合わせた造語）

4. 事業の内容

■事前オリエンテーション

	日付		内容
	福岡	バンコク都	
2/18 (木)	10:00	8:00	1. オープニング&オリエンテーション (30min) 主催者挨拶 バンコク都/福岡県 担当者によるプログラム概要説明
	10:30	8:30	2. バンコク都施策説明 (30min)
	~11:00	~9:00	
	11:00	9:00	3. 福岡県施策説明(30min)
	~11:30	~9:30	※Coffee Break (10min)
	11:40	9:40	4. レクチャー キングモンクット工科大学ラカバン校 ノッポーン教授 (60min)
	~12:40	~10:40	タイランド4.0、社会課題、技術トレンドなど ※Coffee Break (5min)
	12:45	10:45	5. レクチャー 北九州工業高等専門学校 久池井茂教授 (60min)
	~13:45	11:45	ソサエティー5.0、社会課題、技術トレンドなど ※Lunch Break(45min)
	14:30	12:30	6. キーノート・レクチャー (90min)
	~16:00	~14:00	株式会社グロブナウト 佐々木久美子会長 会社概要、AIや最新技術などについて https://www.groovenauts.jp/en/
	16:00	14:00	※Free Talking time & Team building
	~18:00	~16:00	Close

■メインプログラム

日付		内容	
	福岡	バンコク都	
1日目 3月8日 (月)	10:45	集合	場所：ICS SAKABE(北九州市小倉北区片野新町2-11-25 中村ビル 104号)
	11:00	9:00	1. ライブアクト & アイスブレイク・セッション (120min) 有限会社ICS SAKABE (産業用ロボット関連企業) ロボット遠隔操作、グループワークなど
	13:00	11:00	2. ワークショップ チームごとのグループワーク ※Cofee Break, Lunch time
	18:00	16:00	Close
2日目 3月9日 (火)	10:45	集合	場所：コワーキングスペース秘密基地 (北九州市小倉北区京町2丁目2-19)
	11:00	9:00	1. キーノート・レクチャー (120min) by Mr.BANYAPON POOLSAWAS, a Founder of Daydev Co., Ltd., 会社概要、最新技術などについて
	~13:00	~11:00	
	13:00	11:00	2. ワークショップ チームごとのテーマに関するグループワーク ※Cofee Break, Lunch time
	18:00	16:00	Close
3日目 3月10日 (水)	10:45	集合	場所：北九州高専グループワークルーム (北九州市小倉南区志井5丁目20-1)
	11:00	9:00	1. ライブアクト (90min) 株式会社リョーワ (HYDRAULIC EQUIPMENTS AND IMAGE PROCESSING WORK) 会社概要、中小企業経営者から見た新規事業への取り組みなど
	12:30	10:30	2. ワークショップ チームごとのテーマに関するグループワーク ※Cofee Break, Lunch time
	18:00	16:00	close
4日目 3月11日 (木)	10:45	集合	場所：コワーキングスペース秘密基地 (北九州市小倉北区京町2丁目2-19)
	11:00	9:00	1. ワークショップ 中間発表に向けた準備
	16:00	14:00	2. 中間発表(60min)
	17:00	15:00	3. ワークショップ (60min)
	18:00	16:00	close
5日目 3月12日 (金)	10:45	集合	場所：コワーキングスペース秘密基地 (北九州市小倉北区京町2丁目2-19)
	11:00	9:00	1. ワークショップ 最終成果発表への準備
	16:00	14:00	2. 最終成果発表(60min)
	17:00	15:00	3. クロージング 主催者挨拶 バンコク都&福岡県
	18:00	15:00	close

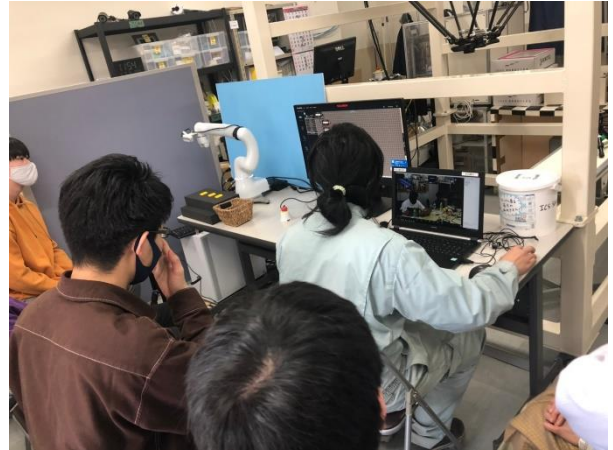
5. 福岡県側参加者の声

- ・言語の壁はあったものの、頑張って交流できた。とても楽しい交流になった。
- ・参加する前はオンラインで英語も話せないのが不安だったが、毎日コミュニケーションをとるうちに仲良くなり、自分の意思を伝えることができた。とても良い経験だった。
- ・一からモノ作りを行うことができ、良い経験になった。また、バンコク都の学生のレベルが高く、今後のモチベーションにもなった。次回があればまた参加したい。
- ・プレゼンテーションなどを通じて一歩踏み出すこと（アジャイル開発など）の重要性・ユーザーエクスペリエンスの考え方など今後活用できるヒントを多数得ることができた。
- ・言語も技術もどちらも磨かないといけない分野だと確信した。積極的で熱量のあるタイの学生をみてモチベーションが上がった。
- ・楽しくて充実した一週間だった。終わった後も、みんなでオンラインゲームをする仲になっている。

6. 事業の様子



日本側企業によるレクチャーの様子



日本側企業によるライブアクトの様子



バンコク都側企業のレクチャーの様子



各チームのグループワークの様子



講師と記念撮影



最終成果発表後の集合写真